

## 暴風雨警報等発令時における措置について

警報（暴風・雷・大雨・洪水・大雪・竜巻）等の登下校については、お子さんの安全を第一に考えて、下記のような対応をお願いします。

### 【登校前に「強風注意報」（※但し、台風接近に伴って今後、風が強まると予想される強風注意報や「〇〇警報」が発令されている場合】

- ① 注意報、警報が解除されるまで、自宅で待機させてください。
- ② 始業時刻の1時間前までに注意報、警報が解除された場合は、いつも通り登校させてください。
- ③ 始業時刻の1時間前から正午まで（午前日課の場合は、午前9時30分まで）に注意報、警報が解除された場合は、解除後1時間経ってから授業を始めます。安全に気を付けて登校させてください。
- ④ 正午を過ぎてから（午前日課の場合は、午前9時30分以後）注意報、警報が解除された場合は休業とします。
- ⑤ 午前中のみの土曜授業については、始業時刻に警報が発令されている場合は、休業とします。

- ・②や③の場合でも、地域や各通学路の状況は異なります。地域の方々や保護者が通学上危険があると判断された場合は自宅で待機させてください。
- ・通学路が危険な状況の時は、その旨を学校にお知らせください。
- ・配信メールを通して、学校から家庭に連絡することもあります。
- ・防災上、緊急下校した際は、無事に帰宅したことを返信メールで知らせてください。

### 【登校後「強風注意報」「〇〇警報」「記録的短時間大雨情報」「特別警報」が発令された場合】

- ① 強風注意報が発令されたときの気象状況（台風の中心、規模、進行方向、速度など）や道路・交通の状況等から、お子さんを安全に帰宅させられると判断した場合は、授業を中断して速やかに下校させます。その際、配信メールで下校時刻をお知らせします。
  - ② 「〇〇警報」「記録的短時間大雨警報」「特別警報」が発令された場合は、そのまま「学校待機、引き渡し」になります。その後の措置については、配信メールで連絡します。
- ※ 携帯電話をお持ちでない方のみ電話連絡します。

#### 岐阜県に関する警報として

大雨警報 洪水警報 大雪警報  
暴風警報 暴風雪警報

#### 特別警報として

大雨 大雪 暴風 暴風雪

### 《雷の発生により危険と考えられる場合》

雷がおさまるまで自宅で待機させてください。

### 《Jアラート作動した場合》

登 校 前	・登校せずに、 <b>自宅で待機</b> します。
登 下 校 中	・自宅、学校、近隣の <b>建物の中や地下道などに避難</b> します。 ・近くに建物がない場合、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守ります。
登 校 後	・学校職員の指示に従ってください。

### →行政からの情報で安全確認ができた場合（弾道ミサイルが「日本の領土・領海の上空を通過した」「日本の領海外の海域に落下した」場合など）

登 校 前	・始業時刻の1時間前までに安全確認ができた場合、 <b>平常通り授業を開始</b> します。 ・始業時刻の1時間前から正午までに安全確認ができた場合、その <b>1時間後をめぐりに授業を開始</b> します。 ・正午を過ぎてから安全確認ができた場合は、 <b>休業</b> とします。
登 下 校 中	・行政からの放送等で安全確認ができてから、登校中であれば学校へ、下校中であれば自宅へ行きます。登校時間については、上記「登校前」と同じです。
登 校 後	・学校職員の指示に従ってください。

### →何らかの被害がおよんでいる場合（弾道ミサイルが「日本の領土・領海の上空で爆発した」「日本の領土・領海に落下した」場合など）

登 校 前	・ <b>行政からの指示、保護者の判断</b> に従って行動します。
登 下 校 中	・ <b>行政からの指示</b> に従って行動する。急を要する状況では、口と鼻をハンカチで覆い、その場から離れ、密閉性の高い屋内、又は風上に避難します。
登 校 後	・学校職員の指示に従ってください。

